



平成29年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月7日

上場会社名 大和冷機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 敦史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 中津留 彰伸

TEL 06-6767-8171

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

平成29年9月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	18,093	1.4	2,767	12.9	2,813	12.8	1,890	9.3
28年12月期第2四半期	17,839	4.3	3,177	2.6	3,224	2.7	2,083	8.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	36.81	
28年12月期第2四半期	40.57	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	70,648	59,171	83.8
28年12月期	67,978	57,543	84.7

(参考)自己資本 29年12月期第2四半期 59,171百万円 28年12月期 57,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		5.00		5.00	10.00
29年12月期		5.00			
29年12月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,550	3.0	6,300	2.5	6,320	1.5	4,280	2.8	83.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	51,717,215 株	28年12月期	51,717,215 株
期末自己株式数	29年12月期2Q	366,634 株	28年12月期	366,209 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	51,350,793 株	28年12月期2Q	51,351,321 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第2四半期累計期間)	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	7
品目別売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢が改善し、景気は回復基調が続きました。一方、米国新政権の政策運営や中国経済の下振れに対する懸念等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境は、主要取引業種である外食産業、食品業界や一般小売業等にあつては、個人消費の底堅い動き、外国人観光客の増加が売上に寄与したものの、低価格志向がいまだに根強いことに加え、業種業態を超えた競争の激化や、人手不足の影響による採用コスト及び人件費の上昇等、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況のもと、当社は今春新たに業界初となる自動スライド扉冷蔵庫を投入し、省スペース化や衛生管理に関する顧客ニーズにお応えし、顧客満足度の向上に努めてまいりました。また、東南アジア市場に向け、主要製品である業務用冷蔵庫を中心に輸出を開始しました。

その結果、当第2四半期累計期間における業績につきましては、売上高18,093百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益2,767百万円（前年同期比12.9%減）、経常利益2,813百万円（前年同期比12.8%減）、四半期純利益1,890百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて2,669百万円増加の70,648百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加2,333百万円、商品及び製品の増加648百万円であります。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べて1,042百万円増加の11,476百万円となりました。

この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加635百万円、未払法人税等の増加173百万円であります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて1,627百万円増加の59,171百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が1,633百万円増加したためであります。これらの結果、自己資本比率は83.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は営業活動で得た資金を投資活動や財務活動に充てた結果、前事業年度末と比べて2,333百万円増加の43,296百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、3,085百万円（前年同期に増加した資金は1,868百万円）となりました。

これは主に、税引前四半期純利益2,813百万円、未払費用の増加938百万円、仕入債務の増加635百万円などが、法人税等の支払額813百万円、たな卸資産の増加額722百万円などを上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、495百万円（前年同期に減少した資金は2,343百万円）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出486百万円、定期預金の預入による支出200百万円などが、定期預金の払戻による収入200百万円などを上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、256百万円（前年同期に減少した資金は256百万円）となりました。

これは主に、配当金の支払額255百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月14日に発表いたしました、平成29年12月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,462,604	43,796,119
受取手形及び売掛金	4,191,677	3,954,902
商品及び製品	1,557,655	2,205,715
仕掛品	290,220	309,110
原材料及び貯蔵品	443,399	510,021
点検修理用部品	199,012	187,518
その他	620,923	720,614
貸倒引当金	△1,357	△1,533
流動資産合計	48,764,136	51,682,467
固定資産		
有形固定資産	9,636,265	9,429,041
無形固定資産	130,740	116,933
投資その他の資産		
投資有価証券	685,369	677,631
長期預金	8,000,000	8,000,000
その他	827,871	807,690
貸倒引当金	△66,071	△65,763
投資その他の資産合計	9,447,170	9,419,558
固定資産合計	19,214,176	18,965,533
資産合計	67,978,313	70,648,001
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,344,797	4,980,450
未払法人税等	911,784	1,085,019
引当金	352,785	361,535
その他	3,172,790	3,527,966
流動負債合計	8,782,157	9,954,972
固定負債		
退職給付引当金	444,429	299,230
役員退職慰労引当金	1,202,101	1,213,221
その他	5,750	9,250
固定負債合計	1,652,281	1,521,702
負債合計	10,434,439	11,476,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	37,956,577	39,589,852
自己株式	△208,297	△208,763
株主資本合計	57,523,200	59,156,009
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,673	15,316
評価・換算差額等合計	20,673	15,316
純資産合計	57,543,874	59,171,326
負債純資産合計	67,978,313	70,648,001

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	17,839,381	18,093,728
売上原価	6,938,289	7,010,047
売上総利益	10,901,092	11,083,680
販売費及び一般管理費	7,723,247	8,316,188
営業利益	3,177,844	2,767,492
営業外収益		
受取利息	10,608	7,236
受取配当金	8,137	8,161
スクラップ売却益	32,133	30,678
受取補償金	14,657	18,851
その他	31,439	25,783
営業外収益合計	96,975	90,711
営業外費用		
スクラップ処分費	34,093	30,594
その他	16,109	14,233
営業外費用合計	50,202	44,827
経常利益	3,224,618	2,813,376
特別利益		
固定資産売却益	19	-
特別利益合計	19	-
特別損失		
固定資産除却損	11,403	208
災害による損失	62,796	-
特別損失合計	74,200	208
税引前四半期純利益	3,150,437	2,813,168
法人税、住民税及び事業税	1,076,995	952,897
法人税等調整額	△10,125	△29,760
法人税等合計	1,066,870	923,137
四半期純利益	2,083,566	1,890,030

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	3,150,437	2,813,168
減価償却費	385,800	420,323
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	801	△130
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59,044	21,454
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,900	△18,600
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4,186	5,896
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△163,024	△145,199
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,947	11,120
受取利息及び受取配当金	△18,745	△15,398
固定資産売却損益 (△は益)	△19	-
災害損失	62,796	-
固定資産除却損	11,403	208
売上債権の増減額 (△は増加)	△109,142	238,064
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△628,756	△722,076
仕入債務の増減額 (△は減少)	492,006	635,652
未払費用の増減額 (△は減少)	771,717	938,352
その他	△663,807	△299,069
小計	3,238,657	3,883,766
利息及び配当金の受取額	19,388	15,695
災害損失の支払額	△54,226	-
法人税等の支払額	△1,335,660	△813,697
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,868,158	3,085,764
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	1,000,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△266,113	△486,048
有形固定資産の売却による収入	20	27
無形固定資産の取得による支出	△68,649	△3,850
その他	△8,597	△6,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,343,340	△495,986
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△364	△466
配当金の支払額	△255,949	△255,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△256,314	△256,262
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△731,495	2,333,515
現金及び現金同等物の期首残高	38,736,365	40,962,604
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,004,869	43,296,119

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 補足情報

品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	5,198,818	100.2
	店舗用縦型ショーケース	3,161,123	96.9
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	1,653,646	99.2
	製氷機	1,363,845	97.5
	その他	1,617,496	126.2
	小計	12,994,928	101.5
商品	店舗設備機器	1,649,812	95.3
	厨房設備機器	1,488,966	103.3
	店舗設備工事	72,165	84.0
	小計	3,210,944	98.6
点検・修理等		1,887,855	105.9
合計		18,093,728	101.4